

塗装、鈑金、溶接の分野で光る 「メイド イン ダイテック」品質

令和6年に創業70年の節目を迎えたダイテック。粉体塗装とフレーム塗装を主軸に、鈑金加工や溶接加工の事業を手がけている。出荷までを社内で一貫する生産体制により、多品種小ロットの依頼にも柔軟に対応。「メイド イン ダイテック」のものづくりで、高い評価を集めている。

大阪・三重・伊賀の各地域に工場を構え、協力体制が充実。自社製品を持たない「縁の下力持ち」のスタンスを徹底し、顧客が求めているものを届け続けている。

住 所 | 〒570-0016 大阪府守口市大日東町29-20
TEL | 06-6907-0700 FAX | 06-6907-0800
創 業 | 昭和29年2月 設 立 | 昭和54年5月
資本金 | 7,200万円 従業員 | 90名
H P | <https://www.dai-tech.jp/company>

■主な事業内容
粉体塗装・フレーム塗装、鈑金加工・溶接加工

■主な取引先（納品先）
ベッドメーカーなど



極み

工場ごとの特性を活かして
顧客ニーズに
きめ細かく対応

本社以外に3つの工場があり、それぞれ規模や得意分野が異なる。「小ロットの小さいものは大阪工場」といったように、工場ごとの特性を活かした対応が可能だ。生産性や輸送コストなどの観点も踏まえ最適な工場を選び、顧客のニーズにきめ細かく応えている。

取り組み

地域との関係性を重んじ、
各種行事にも積極的に
参加

工業団地に属する伊賀工場では、交通安全運動や除草作業など団地主催の行事に従業員が参加している。大阪工場や三重工場においても、地域行事への協力要請があった際は積極的に参加。地域との関係性を重んじる考え方が、従業員に浸透している。

今後の展開

積極的な販路拡大によって
さらに安定した経営を
目指す

これまで抱えていた課題として、新規開拓の進みが鈍く売上を特定の会社に依存する傾向があった。これを解決すべく、近年は積極的な販路拡大に挑戦。取引先をさらに増やしていきながら、より安定した経営基盤を築いて企業の成長につなげていきたい考えだ。

ダイテック株式会社

WEBサイト



変化への対応や技術の継承を続け
90年100年、さらに先の未来へ

代表取締役社長

三浦 直和さん

昭和29年の創業からこれまで、当社は常にお客様の要望に応じてきました。時代は変化していく中でも、お客様に質の高い製品をお届けすることは、今後も変わらない私たちの使命です。時代の流れを先読みし、変化に対応できる企業になることで、企業としての信頼も高まっていくと考えています。

粉体塗装に強みを持つ当社にとって、長年にわたる経験で培われた技術を継承し続けることも重要だと考えます。90年100年と、さらなる未来を見据え、知名度が高いとはいえない粉体塗装の技術力を、より多くの方々に知っていただけたら幸いです。



パワープレス



ハンド溶接



NCタレットパンチプレス

推 し ポ イ ン ト

福利厚生・働く魅力
職場環境

働きやすさ重視で
有給休暇の取得を
積極的に推進

以前は、従業員が年次有給休暇を取得しきれていない傾向があった同社の福利厚生。しかし、人材確保などさまざまな観点から社内で見直しを図り、現在では有給休暇の取得を積極的に推進。勤続年数による違いはあるものの、年5日以上を取得している従業員が多い。実際、3つの工場別で見ると約80%の取得率となっており、社内の環境改善が進んでいることがわかる。

また、産休や育休の取得実績もあり、休暇後に復帰した従業員も活躍するなど、長期的なキャリア形成が可能だ。今後も、有給休暇のさらなる取得率向上を目指し、仕事とプライベートのバランスが保てるよう働きやすい環境整備を進める。